



2026年4月3日

各位

会社名 株式会社ワールド
代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
(コード番号：3612 東証プライム)
問合せ先 取締役 副社長執行役員 中林 恵一
(TEL：03-6887-1300)

配当方針の変更に関するお知らせ

当社は、2026年4月3日開催の取締役会において、下記のとおり、配当方針の変更を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

配当方針の変更について

(1) 変更の内容

変更前	変更後
当社は、将来の事業展開に備えた内部留保の充実と当社グループの業績に応じた株主還元を総合的に勘案して決定することを基本方針としています。	当社は、将来の事業展開や持続的な成長に備えた内部留保の充実を勘案しつつ、当社グループの業績向上を背景とした1株当たり利益の増加に加えて、配当性向40%以上もしくは株主資本配当率(DOE)5%以上のいずれか高い方を目安とした累進的な配当政策を採用するとともに、株式分割、自己株取得並びに消却などの方策で株主還元も積極的に行うことにより、株主価値及び企業価値の極大化を図ることを基本方針としています。

(2) 変更の理由

当社は、コロナ禍が概ね収束したことを受けて公表した、2024年2月期から3ヵ年の中期経営計画「PLAN-W」において、株主還元の柱の一つとして配当性向30%を方針に掲げました。その後、永久劣後ローンの早期弁済で財務健全化に一定の目途が立ったとの判断から、最終年度に当る2026年2月期から配当性向を40%に向けて年2.5%ポイントずつ段階的に引き上げる方針へ変更しました。

本日公表した中期経営計画「VISION-W」では、持続的な成長に向けた投資と最適資本構成に向けた資本の充実を進める一方で、株主還元の中核である配当方針を一段と強化します。利益成長に応じた増配を目指すことを大前提として、配当性向40%以上を基準としつつ、安定的な配当の下支えとして株主資本配当率(DOE)5%以上も組み合わせ、いずれか高い方の採用によって累進的な配当方針にしました。

(3) 変更の時期

2027年2月期から適用いたします。

以上